

いなむら保育園の認定こども園移行について

1 趣旨

平成31年4月に民営化した「いなむら保育園」を運営する「学校法人明星館幼稚園」から、那須塩原市長あてに、同園を幼保連携型認定こども園に移行したい旨で要望書（移行計画書）の提出がありました。

いなむら保育園における保育の継続性・安定性を確保するとともに、保育の質の向上及び保育サービスの充実が見込まれるため、第2期那須塩原市保育園整備計画に基づき、移行に向けた支援を行っていくことから、子ども・子育て会議の意見を聴取するものです。

2 移行の概要

○令和6年4月1日から幼保連携型認定こども園への移行を予定

項目	内容							
設置者	学校法人明星館幼稚園（大田原市八塩254-4）							
施設名称	（移行前）いなむら保育園 （移行後）【仮称】認定こども園いなむら保育園							
施設類型	（移行前）保育所 →（移行後）幼保連携型認定こども園							
定員	3号			2号			1号	合計
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
現定員	6	16	18	20	30	30	0	120
移行後定員	9	16	18	20	27	30	0	120
増減	3	0	0	0	▲3	0	0	0

○令和6年4月1日から一時預かり事業を開始予定

3 経緯

- ・学校法人明星館幼稚園が大田原市八塩（黒羽地区）で運営する「認定こども園明星館幼稚園」は、利用者減少のため、令和6年3月31日で廃園予定。
- ・廃園の相談の過程で、私立学校法の規定により、学校法人が保育園のみを設置（運営）することができないことが明らかとなった。
- ・法人内で検討の結果、園児をそのまま預かることができ、認定こども園明星館幼稚園の財産（人材・教材・遊具等）を移管し、いなむら保育園の保育の質の向上・保育サービスの充実のために活用できる「いなむら保育園を幼保連携型認定こども園に移行すること」が、最善の方策であるとの結論に至り、要望書提出（令和5年5月30日付け）。

4 今後の主なスケジュール

令和5(2023)年	7月	栃木県（こども政策課）事前協議
	9月～	教育・保育ガイドブックにて移行予定周知
	11月～12月	認定申請書提出
令和6(2024)年	2月～3月	県子ども・子育て審議会→認可・認定
	4月～	認定こども園移行